



「観光と産業の調和」

～平日に賑わいを呼ぶ新しいスタイル～



秩父市イメージキャラクター
うめちゃん

秩父市役所 産業観光部
先端技術推進課 井上花野



秩父市イメージキャラクター
ポテくん



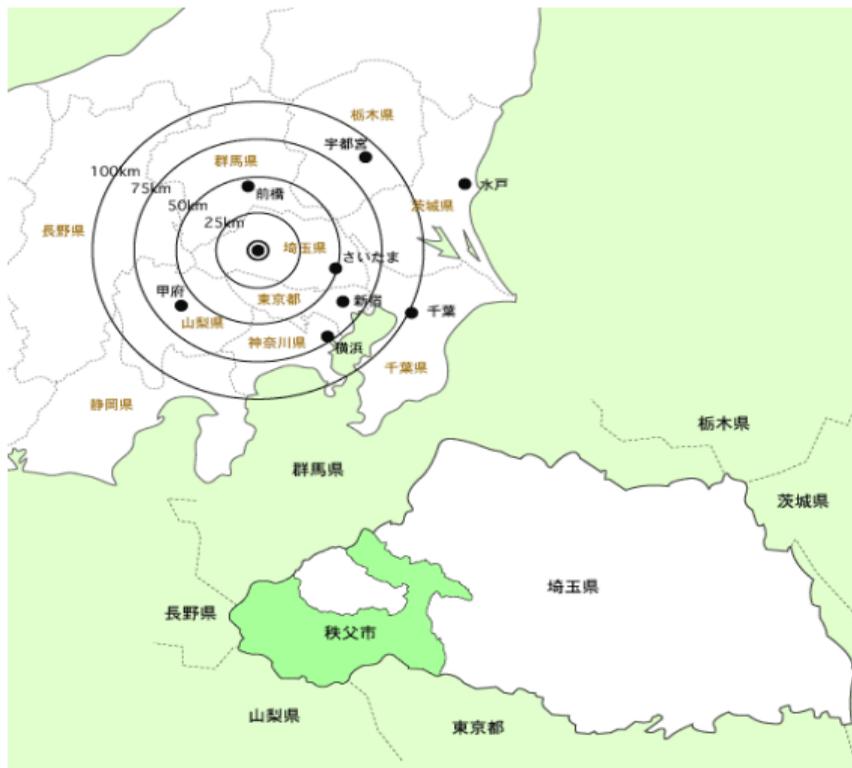
目次

- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと



- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

秩父市について①:地勢



- ・埼玉県北西部にある市
- ・面積は埼玉県内で最も広い
- ・消滅可能性都市に選ばれてしまった

人口	総数 : 57,561人 (R6.8.1)
	(男性) 28,187人
	(女性) 29,374人
世帯数	26,131世帯
面積	577.83km ² (埼玉県の約15%)
地形の特色	周囲に山岳丘陵を眺める盆地を形成し、 市域の87%は森林

秩父市について②:観光



秩父市は…

年間 約 **600万人** が訪れる観光地！

(コロナ禍前平均)

- 秩父市内へは、西武鉄道・秩父鉄道の2線が乗り入れ、
都内(池袋駅)からは西武鉄道の特急電車を利用して、約80分で移動できる
- 豊かな自然環境と四季折々の季節を楽しむことができる
- お祭りやイベントも盛んな地域



羊山公園芝桜の丘の様子
(4月中旬~GW)



雲海
(10月~11月がシーズン)



日本三大曳山祭・
ユネスコ無形文化遺産
秩父夜祭(12月2日・3日)

秩父市について③:地酒



- 秩父地域は、水がきれいでおいしく、寒暖差が大きいことから、多くの地酒がある。
- 日本酒、焼酎、ワイン、ウイスキー、クラフトビール、どぶろく、ミードなど



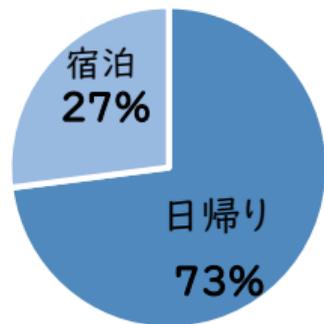


- 1 秩父市について
- 2 **これまでの取り組みと課題**
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

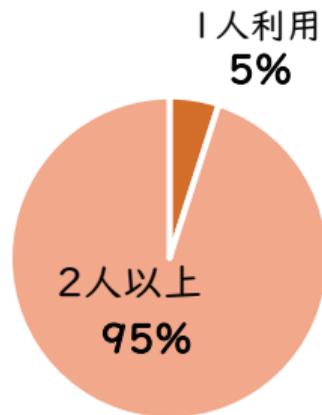
年間観光客数 600万人

(コロナ禍前平均)

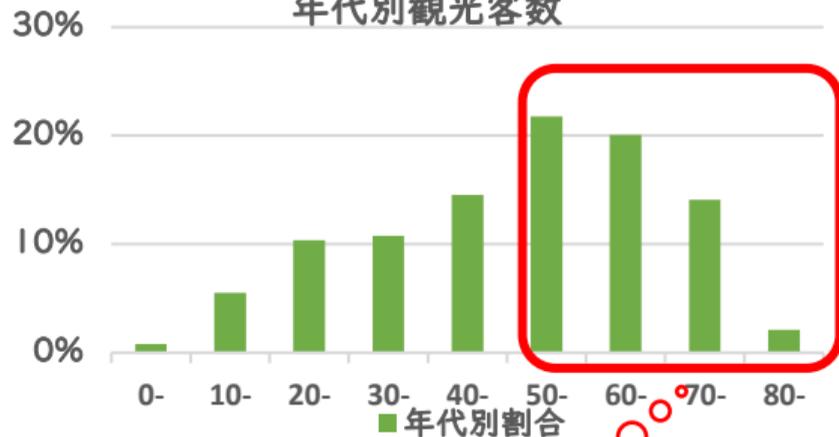
滞在時間



宿泊者数内訳



年代別観光客数



50代以上が
約60%

出展：観光庁、秩父地域おもてなし観光公社のデータ参照

観光の取り組み・イベント



- ◆ 市観光ホームページ「秩父観光ナビ」での情報発信
- ◆ 秩父アニメツーリズムのイベント共催

祭りのまち

秩父夜祭

秩父川瀬祭

ウイスキー祭

龍勢祭

新そばまつり

など



自然豊かなまち

芝桜の丘

しだれ桜

大滝の紅葉

三十槌の氷柱

イチョウ並木 など



©AP





これまで秩父市の主要産業は…

林業 → 養蚕業（秩父銘仙） → セメント業 → 金属製品製造業

と変わってきた

【産業や雇用に対する取り組み】

地元産業の ブランド化

- 秩父銘仙
- 秩父ワイン
- 国内外での販路拡大
- 秩父ふるさと便
(ネットショッピング)の促進

企業誘致

- 県内トップレベルの支援
- 工場等誘致条例奨励金
- 「ちちぶ定住自立圏」の
産業振興事業

ちちぶアンバサダー

- 大学生や高校生が秩父地域の
企業を訪問し、概要や魅力を
インスタグラムで発信する。
- 学生目線の発信でより身近
に企業を知ってもらう

【観光】

観光客は多いが、
イベントや週末に集中

日帰り観光客が多い
(宿泊客が少ない)

**平日の宿泊施設
部屋稼働率が
少ない！**

・ビジネス利用が少ないと推測
(1人利用は約5%にとどまる)

【産業】

消滅可能性都市に選出
= 若い女性が少ない

若者に魅力のある
働き場が少ない!?

【観光×産業】

観光業は平日と休日に需要の偏りがある

→正規雇用が難しい



- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

平日にたくさん人が来てほしい!!

そうすれば・・・

宿泊や飲食の需要増



雇用が生まれる



ビジネスチャンスが見える



新たな企業が参入(宿泊施設等)



雇用増加と新規企業
参入が若者の
流入・定着につながる

平日の流入を増やしたい

【ターゲット】

①インバウンド客

日にち関係なく来てくれて、
日本の自然や神社を楽しむ



②シニア層

時間に余裕があり、
自然を楽しみたい方



③ビジネスユース

ドローン関係の企業や
興味のある企業



課題解決のキーポイント



【秩父ならではのコンテンツ】

ドローン



自然



お酒

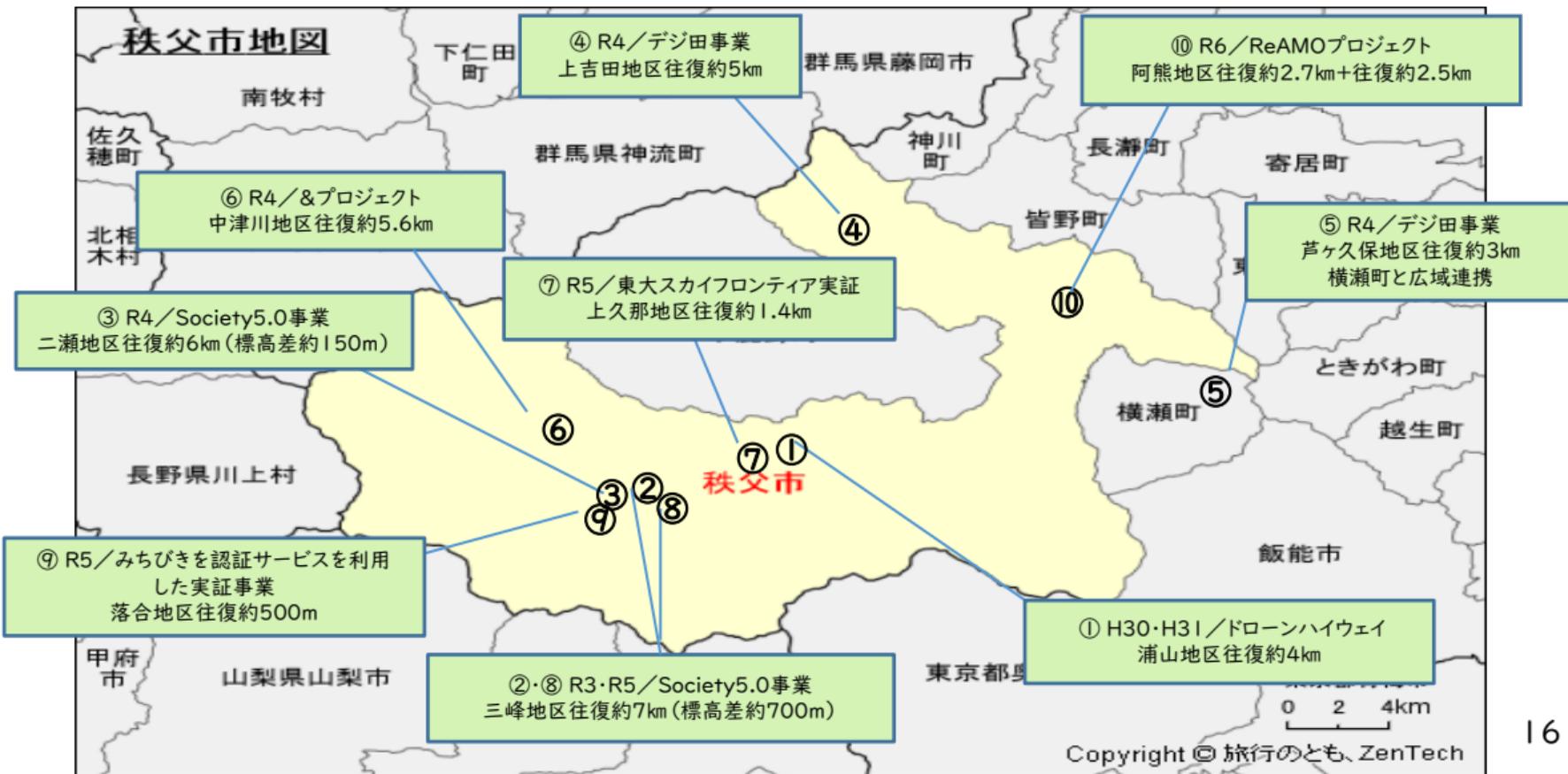


ドローン事業の関わりの歴史



名称	実施年月	内容
災害時におけるドローン等による支援活動に関する協定	H28.10	相手方: (株)エンルート(当時)
「ドローンハイウェイ構想」(当時)への参画	H29.4	事業実施者: (株)ゼンリン、東京電力ベンチャーズ(株)
国土交通省・環境省連携事業「ドローン物流の検証実験地域」の採択	H30.8	全国5地域の一つに選定される。
ドローンハイウェイを活用した荷物配送実証 (国内2例目の「レベル3」飛行)	H31.1	秩父市ドローン配送協議会で連携
内閣府「地方創生推進交付金(Society5.0タイプ)」の採択	R02.8	秩父市生活交通・物流融合推進協議会で連携
内閣府「デジタル田園都市国家構想推進交付金(TYPE2)」の採択	R04.6	秩父市・横瀬町デジタル田園都市推進協議会で連携
中津川地区における緊急物資輸送に関する連携協定 (土砂崩落へのドローン配送の検討)	R04.10	相手方: (株)ゼンリン
中津川地区で衛星通信「Starlink」を活用したドローン定期配送 (国内初)	R05.1~3	事業実施者: 秩父市、(株)ゼンリン、KDDI(株)、 KDDIスマートドローン(株)、(株)エアロネクスト ほか3者
政府「デジタルライフライン全国総合整備計画」検討方針 (第12回 デジタル田園都市国家構想実現会議/首相官邸)	R05.3	アーリーハーベストPJでの「ドローン航路」を、送電網を中心にして 秩父地域に約150km整備と発表される。
政府「デジタルライフライン全国総合整備実現会議」	R06.3	秩父地域と浜松市を「ドローン航路」整備の先行地域に選定し、 2024年度から実装に向けた支援策を講じる。

策定済みのドローン航路



土砂崩落によるドローンの社会実装



「Starlink」を活用したドローン定期配送 (2023.1.26~3.30)

- ✓ 県道の土砂崩落により孤立寸前の中津川地域の住民支援として、通信環境が不安定な中での「Starlink」を活用したドローンによる定期的な物資配送
- ✓ 期間中に合計28フライト
※配送物資総重量100kg
- ✓ 往復距離 往復5.6km



↑ドローン定期配送 概要図



崩落地点に設置した
簡易基地局

通信不通地帯をStarlinkで解消
有事における定期配送サービスの
社会実装は日本初の事例



機体「AirTruck」
1回最大4kgを運搬



ドローン事業の今後の展望



◆国の動向

デジタルライフライン全国総合整備計画

- ✓ 送電網等の既存インフラを活用して、将来的には地球1周分(約4万km)を超えるドローン航路の設定を目指す。
- ✓ 2024年度頃までに、秩父地域の送電網150kmでの電力設備点検のためのドローン航路を整備。
- ✓ ドローンを活用した点検や配送等のユースケースにより普及を後押し。

<アーリーハーベストプロジェクト>

ドローン航路① (幹線となる航路 ※送電網等での設定を想定)

埼玉県秩父エリアの送電網約**150km**等



令和6年6月21日に「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定
ドローン航路の整備もその一部に記載

- 有事の際や、通信環境・生活交通・物流など生活インフラの維持に課題を抱える中山間地域に向けて、安定したドローン配送を 実現可能とするソリューションの構築を官民連携で推進していく。

ドローンを軸に、秩父市は様々な先端技術の取り組みにチャレンジ!



- 1 秩父市について
- 2 これまでの取り組みと課題
- 3 課題解決に向けて
- 4 皆さまへお願いしたいこと

平日の流入を増やしたい

【ターゲット】

①インバウンド客

日にち関係なく来てくれて、
日本の自然や神社を楽しむ



②シニア層

時間に余裕があり、
自然を楽しみたい方



③ビジネスユース

ドローン関係の企業や
興味のある企業





■ インバウンド客やシニア層向けの新しい体験型ツーリズム
平日に行うターゲットを絞ったイベント開催
秩父ならではの体験

■ ドローンビジネスのマッチングの場や体験提供のコーディネート
事業者同士だけでなく、観光客とのマッチングなども
ビジネス×お酒 相性が良いのでは

■ ドローン事業に取り組んでいる企業からの課題・要望
「こんな場があったらいいな」という意見

市としては調整やサポートをする立ち位置で、
企業側で自立したビジネスとして
回し続けられるコンテンツにしたい!



【市として出来ること】

- ✓ 場所の提供、地元の調整
- ✓ 人や企業を繋げること
- ✓ 他部署（観光・公共交通など）との連携
- ✓ 熱意を持って一生懸命取り組みます!!!



ご清聴ありがとうございました!

